

全国不動産コンサル協会など

空き家テーマにセミナー

全国不動産コンサル
協会(林直清会長)
と全国空き家相談士協会



(林直清会長)は5日、都内で不動産コンサル協会、全国空き家相談士協会、全国から会員60人が参加した。

セミナーでは国土交通省住宅局住宅総合整備課の澁谷浩一住環境整備室長が「空き家対策・既存ス

トックの活用について」をテーマに講演を行い、2016年度時点で約410万軒に上る『所有者不明土地』の現状や公共的用途で利用できるようにする新制度案、都市再生特別措置法などの一部を改正する法律について解説した。

林会長「写真」は「空き家相談士のセミナー」受講生が1000人を超え、登録者は850人を超える。空き家問題の解決と社会の発展に貢献するため、コンサル協会と空き家相談士協会が手を携えて会員のビジネスを支援する」とあいさつした。